

## 令和6年度 第4回三重県地域医療対策協議会 議事概要

- 1 日時：令和7年3月12日（水）19時00分～20時30分 オンライン開催
- 2 出席委員等：伊藤会長ほか委員23名
- 3 議事

### 議題1 第8次三重県医療計画評価表（へき地）について

#### <事務局説明>

- ・第8次三重県医療計画評価表（へき地）について（資料1）

#### <委員の意見>

- ・中間アウトカム（へき地診療所からの代診医派遣依頼応需率）について、件数としてはどの程度要請があったか。  
⇒（事務局）12月時点で17件。
- ・三重メディナビや医師バンクは、医師・看護師のリクルートに係る非常にいい取組であると思う。これまでのアクセス件数はどの程度か。また、今後どのように公報や活用していく予定か。  
⇒（事務局）三重メディナビのアクセス件数は、1月当たり約2,000件（12月～3月）。また、医師バンクのアクセス件数は、今年度の4月～12月累計で約8,200件。引き続き、県外医師等への周知を進めていきたい。
- ・現状の、医師バンクを見た医師からの問い合わせや、採用に至った件数はどの程度か。  
⇒（事務局）問い合わせは年間1～2件、さらに採用に至る件数は、数年に1～2件程度。勤務条件等の折り合いがつかないことも多い。  
⇒（伊藤委員長）例えば、三重大の同窓会の会誌にそれらの情報を掲載するなど、三重県に帰ってこようとする医師の目に触れるよう、公報を行ってはどうか。
- ・地域枠医師のへき地での勤務期間はどの程度か。へき地の医療機関にとっては、派遣人数よりも勤務期間の方が重視されるように思う。  
⇒（事務局）一律ではないが、3か月以上は継続して勤務している。
- ・分野アウトカム（へき地等への地域枠医師等の派遣数）について、地域枠及び自治医大の医師の内訳や、派遣医師の診療科について教えてほしい。  
⇒（事務局）資料1の3p「へき地医療を担う医師・看護職員の育成・確保」を参照。派遣医師の診療科については、昨年度の医師派遣検討部会の資料で示している。

#### <協議結果>

本案について、原案どおり承認された。

### 議題2 令和8年度に研修を開始する臨床研修医の募集定員について

#### <事務局説明>

- ・令和8年度に研修を開始する臨床研修医の募集定員について（資料2）
- ・令和8年度臨床研修都道府県別募集定員上限（別紙1）

- ・令和8年度から研修を開始する臨床研修医の募集定員（案）（別紙2）

<委員の意見>

特になし。

<協議結果>

本案について、原案どおり承認された。

**議題3 令和6年度の医師の働き方改革に係る取組内容について**

<事務局説明>

- ・令和6年度の医師の働き方改革に係る取組内容について

<委員の意見>

特になし。

<協議結果>

本案について、原案どおり承認された。

**議題4 医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ（概要）について**

<事務局説明>

- ・医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ（概要）について（資料4）

<委員の意見>

- ・重点医師偏在対策支援区域について、三重県の場合は東紀州が候補区域として示されているが、（医師確保計画における）医師少数スポット等の区域であっても、同区域に選定されない場合は、経済的インセンティブの対象とはならないのか。また、区域の選定については今後進めていくことになるが、医師少数スポットは同区域に含まれるのか。  
⇒（事務局）現在示されている、開業・継承支援等の経済的インセンティブについては、お見込みの通り。なお、重点医師偏在対策支援区域については、必ずしも医師少数区域や医師少数スポットと重複する必要はない。
- ・医師確保・偏在対策検討部会（仮称）について、医師派遣検討部会と内容的に重複しているのではないか。  
⇒（事務局）医師派遣検討部会は、地域枠医師の派遣等に係る検討を主に行うが、偏在対策における議論については、補助や支援の対象となる区域や医療機関を選定する必要があり、地域の意見なども聞いていくことが求められるため、そういった役割を持つ部会の設置を提案させていただいた。

<協議結果>

本案について、原案どおり承認された。

議題5 三重大学医学部地域枠における卒後のキャリア支援（派遣調整）について  
【非公開】

その他

<事務局説明>

特になし。

以上